

## ②DMOによる観光地域づくり

### 事業検証シート

基本目標	産業振興	市内外からより多くの人々や消費を呼び込めるまち			
施策名	観光力の強化と充実				
基本事業名	多様な主体との連携の強化				
事業名	DMOによる観光地域づくり			<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	
目的	国では「観光」を人口減少に伴う経済縮小への対策の切り札となる産業として期待し、「日本版DMO」の構築を、地方創生の柱の一つとして位置づけている。観光地としての地域経済の中心的役割を担う「十和田版DMO」を設立することにより、観光を軸として幅広い産業に好循環をもたらす、地域の「稼ぐ力」を引き出す。				
手段	マーケティング調査を実施し、観光消費活動などに係るデータを収集・分析することで、明確なコンセプトに基づいた戦略を策定する。また、研修や先進地視察を通して法人設立に向けた取組を進める。				
事業開始年度	平成28	年度	事業終了年度	—	年度
成果指標	現状値の推移（実績）				目標値
	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
「（仮称）DMOとわだ」の設立	—	—			法人設立
事業評価	<p>平成29年度は、先進地の事例を調査研究するほか、民間企業の人材を活用しDMO組織形成に向けた取組を推進するため、ANA総合研究所と連携協定を締結し、業務委託として常駐の地域支援マネージャーの派遣を受け、十和田市版DMOの体制図案を作成した。</p> <p>DMO組織形成に向けた地域での取り組みとして、地区ごとに観光関係事業者等を参集し、意見交換や旅行商品のアイデア出しを行う「とわだ旅向上座談会」を毎週火曜日夜に実施し、機運の醸成を図った。 座談会実施回数 三地区（市街地、焼山、十和田湖）合計 35回</p> <p>また、観光を軸とした地域活性化が可能であるとの意識を啓発し、観光関係事業者や市民の機運を高めるため「観光を軸とした地域活性化セミナー」を開催した。 参加人数 約200人</p> <p>DMO構想の推進にあたっては、マーケティングが重要な活動要素であり、観光地としての現状把握と目標設定が必要であることから、観光マーケティング調査を業務委託により実施した。観光地としての十和田市全体に対する認知度や関心度の分布と乖離を見るGAP調査と観光資源ごとの利用者の評価に関する調査を、インターネットを通じたアンケート調査により実施した。 調査人数 1,048人 設問数 15問</p>				
達成状況	<input type="checkbox"/> 達成できた <input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できた <input type="checkbox"/> 達成できなかった <input type="checkbox"/> その他				
今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化を図る <input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 内容を改善して継続 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合を図る <input type="checkbox"/> 休止または廃止				
上記理由	平成30年度は年度末までの法人設立に向けて、人材の募集の開始や関係団体の整理統合などに向けた取組を推進する。また、引き続きANA総合研究所より地域支援マネージャーの派遣を受けるほか、法人の必須要件であるマーケティング調査・分析も行う。				
備考					
	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
事業費実績 (単位：千円)	3,832	11,348	—	—	—